

兵庫県立加古川医療センター

脳神経内科

指導担当医（役職）

奥田志保（脳神経内科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースのどちらも可

概要

脳神経内科は4名の神経内科専門医と数名の専攻医の計6-7名のスタッフで、36床の病床を有し、急性期から慢性期の様々な神経疾患の診断、治療、そしてリハビリテーション（リハ）までの一貫した治療の流れを、充実した指導体制の下、数多く学ぶことができます。まずは神経学的所見が取れるよう指導します。また当院は政策医療の一つに神経難病医療の提供を掲げており、神経難病で最も多いパーキンソン病の患者さんに対して、病初期からの集中的なリハ入院を行うことで病気の進行を遅らせようと考えており、神経難病のリハ加療も学べる数少ない急性期の総合病院です。

実習スケジュール

初日に各学生の希望をおききし、個別に設定します。主な週間スケジュールは以下の通りです。

月曜日	午前	病棟業務	午後	病棟業務	15時から新患プレゼンテーション
火曜日	午前	病棟業務	午後	病棟業務	随時嚥下内視鏡／造影検査、隔週で筋電図検査
水曜日	午前	病棟業務	午後	病棟業務	17時から内科カンファレンスで受け持ち患者（1-2例）の症例発表
木曜日	午前	病棟業務	午後	13時半から新患プレゼンテーション、14時半からリハ回診	15時半から抄読会

学生へのメッセージ

日常のなんでもない生活や動作のどれひとつをとってみても、脳や神経系の働きなしにはうまくできないものばかりです。脳神経内科では、まずは神経学的所見をしっかりとれるようになっていただき、そのまとめから、脳、脊髄、末梢神経、筋肉のどの部位の障害かを判断できる力を養っていただきたいと思います。これは将来必ず皆さんの役に立つと思います。

脳神経内科を志す方には、当院で亜急性期の神経疾患を数多く経験していただきたいです。当科はリハを絡めた学会発表の機会も多く、臨床的にも学術的にも充実しています。まずは臨床実習に来ていただき、将来のキャリア形成の一部として当院での専門研修も検討いただけると幸いです。